

日本学術振興会カイロ研究連絡センター概要

令和8年5月

1. 設立年 昭和59年度
住所 9, Al-Kamel Muhammad Street, Flat No. 4, Zamalek, Cairo
*平成元年に地域センターから研究連絡センターに名称変更。昭和40年～56年はテヘラン、昭和56年～平成2年はアンカラに西アジアセンターを設置
2. 体制（令和8年5月現在）
センター長（1名）：運営全般に関する責任者
現地職員（1名）
3. 活動目的
日本と北アフリカ諸国、中東諸国との学術交流を促進することを目的とし、対象国の学術振興機関や大学等との連携、本会事業経験者のネットワーク作り、日本の大学の海外活動支援、学術動向把握等の活動を行う。
4. 主な活動内容
 - (1) 海外の学術振興機関との協議その他の連携
 - ・ エジプト高等教育省、および中東における高等教育を管轄する省庁との情報交換・連携強化
 - ・ アレキサンドリア・フォン・フンボルト財団、アメリカン・リサーチ・センター、IFAO、CEDEJ、ドイツ考古学研究所など、エジプトに所在する海外の学術振興機関との連携
 - (2) 研究者招聘事業その他の振興会事業の海外における実施
 - ・ 大学等における事業説明会の実施
 - (3) 大学等の海外活動拠点の構築や大学職員の海外研修の実施等を通じた我が国の大学等の海外活動展開の協力・支援
 - ・ エジプトに拠点を置き国際化を図る大学への支援、情報交換
 - ・ E-JUSTをはじめとしたエジプトの大学等との連携
 - ・ 日本からの来訪者（大学等職員、研究者等）の対応
 - (4) 日本人研究者も含めた現地のネットワーク構築とフォローアップ活動
 - ・ JSPS同窓会活動の支援、JSPS経験者とのネットワーク強化
 - ・ ナイロビ研究センターとの協力を通じた、アフリカの科学技術ネットワークを志向
 - (5) シンポジウムの実施等による我が国の学術情報の発信や海外の学術動向などに関する情報収集
 - ・ 学術シンポジウムの実施
 - (6) その他（地域研究等を海外で行う研究者の支援）
 - ・ 科研費を含むJSPS採択課題に関わる日本人研究者や、博士課程留学生の研究に関する許可申請等への支援
 - ・ エジプトにおける日本発掘隊の調査許可取得等への支援
5. ホームページ
<http://ispscairo.com>